

令和6年度 前橋市児童文化センター第1回運営委員会 議事録

○開催日時 令和6年6月28日(金) 15時00分～16時40分

○出席者(23名)

・運営委員(9名参加)

西菌委員 新井委員 大島委員 水野委員 天宮委員 齋藤委員 岡田委員 小林委員
春山委員

・教育委員会及び関係課

吉川教育長 金井指導担当次長 金子公園管理事務所長 木村教育施設課長(小野山課長補佐
代理出席) 田村学校教育課長 佐藤生涯学習課長(新保課長補佐代理出席) 安藤教育支援
課長(司会)

・職員

金井館長 吉澤佐知子副参事 本川課長補佐 小林指導主事 吉澤鮎子指導主事
萩原副主幹 井上主任(記録)

○欠席者

・運営委員(5名)

藤井委員 渡邊委員 萩原委員 橋爪委員 小暮委員

○議事

(1) 報告及び協議

①令和5年度事業報告について

②令和6年度の事業概要・事業運営について

(2) その他(プラネタリウム試写・意見交換)

○内容

1. 開会

2. あいさつ [吉川教育長]

皆様こんにちは。本日は梅雨に入り、お足元の悪い中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。令和6年度の第一回目となります前橋市児童文化センター運営委員会開催にあたりご挨拶をさせていただきます。

皆様ご案内のとおり、市政全般では今年の2月に大きな変化があり、山本前市長さんから小川市長さんへとバトンが渡りました。今年度の本予算は5月議会において議決され、小川新市長のもとで前橋市も新たなスタートを切っているところでございます。各事業が徐々に本格化してきておりますが、本日は総合福祉会館において大規模タウンミーティングの第一弾も実施予定となっております。小川市長さんとしては子どもたちを真ん中に置きたいということで、今後もなるべくいろいろなところで小規模ミーティングタウンミーティングを実施して行きたいというお考えです。私たちが新たな試みを交えて市民の皆様と意見交換をして行くこととなっております。

子どもたちあるいは学校を取り巻く環境も、変革期を迎えているところでございます。身近なところでは猛暑などの影響に対応するため、今年度から夏季休業期間が7月21日から8月末までに延長されました。その他部活動の地域移行の検討、学校給食費の無償化などのため、市役所全体が本市の子どもたちの未来や人口減少社会への対応に向けて思い切った見直しに動き出しているところでございます。

そのような中、児童文化センターは子供たちが教育的活動や文化的交流の体験を通じて成長し、豊かな人間性を培う場として、長年変わらずに重要な役割を果たしている施設でございます。今後この施設は多様な形で一層必要性が高まるものと考えております。各事業の実施、安定的な施設管理運営などに対して、引き続きご理解をいただければと思います。

この後委嘱状の交付をさせていただきますが、今回本運営委員の改選に当たりまして委員をお引き受けくださいました皆様、本当にありがとうございます。皆様それぞれのお立場を生かした、ご意見、ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後にお集まりいただきました皆様に、重ねて感謝を申し上げ、わたくしの挨拶といたします。本日はどうぞよろしくようお願いいたします。

[安藤課長]

ありがとうございました。続きまして、前橋市児童文化センター条例施行規則第11条では、会長・副会長は委員の互選によって定めるとされているため、議事に入る前に本委員会の会長と副会長の選出を行いたいと思います。

ここで事務局の方の案を出させていただければと思います。会長には西菌様、そして副会長の方には慣例により中学校長会の選出である藤井様をお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。

(委員多数から拍手による賛意)

[安藤課長]

ありがとうございます。ご承認頂いたということで、西菌会長様、藤井副会長様をお願いしたいと思います。なお藤井副会長様につきましては本日公用により欠席ということですが、承諾をいただいていることをここでお知らせしたいと思います。よろしくお願い致します。

それでは新会長から一言ご挨拶をお願いできればと思います。よろしくようお願いいたします。

[西菌会長]

西菌でございます。改めましてよろしくようお願いいたします。

この児童文化センターも、いま素晴らしい建物になっていますけれども、その箱ものよりも、やはり中身のマンパワーがこの売り物かと思えます。全国でもやはりこれだけ充実した活動が行われている施設、自治体の教育委員会が持っている施設としては多分稀有で、全国からも噂を聞きつけて視察にいらっしゃる方もあるようですけれども、この力は本当に皆さんの協力で成し得ているものだと思います。これからも我々運営委員会はその応援団になれるように頑張っていきたいと思っておりますので皆さんよろしくようお願いいたします。

3. 報告及び協議 [進行：西菌会長]

(1) 報告及び協議

あいさつ [金井館長]

本日は大変お忙しいところ第1回の運営委員会にお越しくさいますありがとうございます。今年三年目になります館長の金井英男と申します。どうぞよろしくようお願いいたします。

さて令和5年度につきましては、当初は感染対策を講じながら各事業においても人数制限をしてまいりましたが、ゴールデンウィーク明けからは通常の運営体制に戻して業務を行いました。水力発電装置の修理工事ですとかプラネタリウム機器の入れ替えなどもすべて予定通り実施することができました。

それから令和6年度は新規の事業にも取り組んでおります。児童文化センターの設備や公園の環境を活用するための「児童文化センター環境マップ」の活用、それから小学4年生から6年生を対

象とした子ども天文教室の実施、4Kプロジェクターの導入によるプラネタリウム番組の放映など、これらについて検討を進めているところです。

議事の「その他」では、7月から投影予定の「七夕の夜」という新番組をプラネタリウムでご覧いただきます。またその際、現在プラネタリウムの冒頭で投影しております前橋市の名所を紹介した動画もご覧いただきたいと思っております。

この後は令和5年度と6年度の事業について本川補佐、吉澤副参事からご説明いたします。

① 令和5年度事業報告について [本川補佐・吉澤副参事]

② 令和6年度の事業概要・事業運営について [本川補佐・吉澤副参事]

・質問、意見

(西菌会長)

ではご意見につきましては、後ほどそれぞれのお立場からの意見をいただくようにしたいと思います。一旦この場では議案の承認採決に移らせていただきます。令和5年度の事業報告、それから令和6年度の事業概要につきまして、ご承認頂ける委員の方は拍手をお願いできればと思います。

・承認

拍手多数により承認

(2) その他 [プラネタリウム投影：吉澤指導主事]

○新規制作番組の投影を通じ、令和5年度下期に入れ替えを行った最新鋭の4K仕様プロジェクターの機能を紹介すると共に、投影番組制作の内容や一般投影の運営・進行についても報告発表を行った。

プラネタリウム投影（30分程度）

【意見交換】

(西菌会長)

皆様からのご意見を伺いたいと思います。本日の委員会で出た内容でも結構ですし、普段こちらで活動して感じていらっしゃる、あるいはそのほかご意見があればお聞きしたいと思います。

(齋藤委員)

まずはプラネタリウム視聴ありがとうございました。自分が以前児童文化センターに在職していた時と全然違うのが実感としてあり、絵を新しくしたのかな、と思えるぐらい綺麗に見えたのでいいなと思いました。

プラネタリウム番組に関してもそうです。ぐんま天文台近くの北毛青少年自然の家を5年生の林間学校に利用している前橋の小学校が何校かあるのですが、前橋の児童は4年生の時に児童文化センターの交通天文教室でプラネタリウムを見ている経験が、やはり他郡市の学校さんと基礎が全然違うなと感じます。天文台での声かけの時最初に4年生の復習の話をするのですが「この話聞いたことある」とか「こういうのをやった」という経験があるのとならないのではこんなにも学習の定着が違う、と感じているので、私も前橋の学校さんでは6年生になったら児童文化センターに行くのだなと思いながら、ここにつながるような話を意識してするようにさせていただいています。

そんな形で私が見ていて思えるのが、本当に素晴らしい施設が多いのですが、お互い知っているのだけれどなかなか連携を図るのには壁があるなと感じております。気軽に連携を図れたらという風に思っております。

<p>(岡田委員)</p>	<p>児童文化センターのボランティアをさせていただいております。中学生・高校生・大学生も含めていま70人程度がいます。</p> <p>お手元に配らせていただいた「ボランティアだより」を不定期ですが年2、3回作って、ボランティアのほか、来館してくださる方にも見ていただいて、ボランティアしませんかなどという話をさせて頂いたりしています。ボランティアだよりの内容は春まつりのときの活動状況です。やったのは草木染で、公園の中の花びらを集めて花の汁を作って絹を染め、ミョウバンや酢を色留めに使うと「えっ、こんなになるんだ」みたいなこどもたちの声を聞かせてもらい、ついてきたお母さんも一生懸命になって作ってくれました。それぞれ家でも作ってみたい、家でもやりたい、などと話していて、親子で楽しめてよかったですと思います。</p> <p>私たちとしては「また来たい」「また遊びに行きたい」という言葉を聞けるととても嬉しく思います。センターの方々とも協力し合いながら、今度はこういう企画をやりますということをおPRさせて頂いたらありがたいと思っております。</p>
<p>(小林委員)</p>	<p>まずプラネタリウムの番組について。アニメーションからこどもの声まですべて手作りということで、温かみがあってすごくいいなあと思いました。</p> <p>プラネタリウム自体も素晴らしく、あれを見ると「今日の夜はどんな星が見えるのかな」とこどもたちも興味が湧くのかなと思います。夜に見上げれば見える星ですけども、こどもたちはなかなか意識して見る事ができない。いま私は小学校3年生を担当して、太陽はどちらから昇ってどちらに沈んで、というまだその辺の話をしているのですけれども、こどもたちは当たり前のことを改めて考えるということがまだ少ないようで、このプラネタリウムを見て、実際にちょっと星空を見てみよう、さらに興味を持ったらぐんま天文台に行って、もっと素晴らしい実際の星を見てみよう、という方向に繋がっていいなと思いました。</p>
<p>(春山委員)</p>	<p>立派で壮大な迫力あるプラネタリウムを見学させていただいてありがとうございました。自分も本当に感動して、最後まで引きつけられっ放しでした。</p> <p>平成5年からこちらのジュニアオーケストラと合唱団の方の講師をさせていただいて、もう30年ぐらいになるのですが、昔からもうずっと変わらないのはやはりこどもたちの輝かしいキラキラした眼です。わざわざ日曜日にここに来て活動するのは、こちらにそのような魅力があるからこそ続いていると思います。そんな中でこどもたちにエネルギーをもらいながら、微力ではありますが指導させていただいています。</p> <p>一つ心配は、オーケストラでは講師の先生方がもうだいぶ高齢になり、そのようなベテランの先生たちが引退されたときに一体誰が引っ張っていくか。自分の世代の先生たち、あるいは後の世代に続く講師の先生たちが少ないのはちょっと心配ではあります。事業報告4ページにもあるのですが、そのような講師の先生の人材確保が、今後必要なことかと思えます。ぜひあのようなこどもたちの眼をずっと引き継いでやっていきたいので、こちらの事務局さんにもそのような人材の確保をしていただけるとありがたいと思えます。</p>

<p>(天宮委員)</p>	<p>共愛短大天宮です。プラネタリウムありがとうございました。</p> <p>わたくし運営委員に何度も参加させていただいてプラネタリウムを見させていただいて、最後まで寝ずに見られたのは初めてでした。本当に心地よく素晴らしいなと思いつつ、いつもちょっと寝てしまっていたのですが、今回は本当に「わあっ」というか、自分で頭をたくさん動かして見ていたので、きっとこどもたちもこういう歓声が出るのじゃないか、と想像して見ていました。</p> <p>本学学生は幼稚園、保育士の教員を目指す学生なので、やはり幼児期のこどもたちからこういう経験をするのを、学生たちにも早く経験させてあげたい、学生たちがそういう先生になる立場なのでぜひお邪魔させていただきたいと思います。学生たちもちゃんとこういう体験をして一緒に共感できるような教員になれば、と思いました。共愛短大も近くにあり、また大学の方も県内出身者が多いので、いろいろな意味で連携させていただければと思っています。</p> <p>あとは、今日いろいろな報告を聞かせていただいて、本当にとにかく体験活動が多いので、働いている先生方は大変でないかなと思いました。一つのイベントをやるだけでも大変なのに、毎回毎日がイベントみたいなので、体を壊さないようにしてくださいと思って活動報告を聞かせていただきました。</p>
<p>(大島委員)</p>	<p>4Kの素晴らしい映像ありがとうございました。私も感動しました。</p> <p>私は普段はこどもたちより高齢の方との付き合いが多くて、地域でいろんな活動をしているのですが、こんな素晴らしいものをこどもたちだけでなくお年寄りにも見せてあげたいなと、そういう機会をもし作っていただければ多分みんな感動すると思うので、素晴らしい施設、また映像を、前橋全体で活用できるように、いろいろ工夫をしていただければありがたいなと思います。</p>
<p>(新井委員)</p>	<p>自分は児童文化センターで4年お世話になり、それからぐんま天文台に6年ほどいて天文畑でお仕事させていただいた経緯があるのですが、小さい頃からプラネタリウムに親しんでいたのも、自分が人生で初めてプラネタリウムを見たのが児童文化センターの旧館の時でした。その後、新館がスタートして自分が身を置くことになった際、プラネタリウム操作を覚えるなどいろいろあったのですが、先ほどの投影を拝見してまず驚いたのが色の再現性です。おそらくコンピューターに入っていた映像そのものは変わっていないと思うのですが、4K映像に耐えるだけの原画の質が元からあった、またそれをちゃんと再現できるようなプロジェクターを入れていただけたことが大きかったと思います。</p> <p>この会議が始まる前にうちの学校の5年生が児童文化センターの環境教室でお世話になったのですが、「この間4年生も交通教室でお世話になった。こんど5年生になって環境教室で、また6年生の交通教室でお世話になるな。自分が小学生の時にこんなに児童文化センターみたいところに毎年通ったかな？」と校長という立場で思いました。</p> <p>そういう学校現場のこどもたちの学習を、市教育委員会の施設が責任を持ってこなしている。で、同じ施設に一般市民が来られる。そこにボランティアが集っている。外部の講師が来ていろんな教室を開いている。本当に人が集まるいい施設だなというふうに、過去自分がここに身を置いていたということで、外から見るようになって改めてそれを感じています。ほかの市町村にはない味のあるものだと思いますし、その分お金もかかり、維持するために職員の方々も</p>

<p>(西菌会長)</p>	<p>想像つかないぐらい大変な思いをしているでしょうけれども、ぜひこの施設を守るために、新しい市長さんによろしくというふうに取り計らってもらいたいと思います</p> <p>このコンセプトは、展示品をただ並べておくのではなく、子どもたちの活動そのものが展示なのだ、というのを当時の館長さんなどからも言われました。活動そのものがこの建物の命だと思しますので、それがぜひ守られるように、予算的なものとか、あるいは人のつながりを大事にするとか、そんな所をこれから大切にしていきたいです。そういう貴重な施設だと思います。</p> <p>皆さん、本当に貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>プラネタリウムに関して言うと、運営委員会でもこの数年来ずっと何度も出てきた。予算的な無理があることは承知のうえで委員会でもぜひ更新をお願いしてきましたが、教育長さんはじめとして本当に今回こういう形で実現していただいて、本当にわたくしもありがたく思っております。</p> <p>一言だけ感想を言いますと、私は個人的趣味で山に登りますけれども、夏の星空って平地に居るとなかなかこうくっきり見えることがあんまりないですよ。でアルプスなんかに登ると天の川まで見えますけれども、本当にそれに匹敵するようなきれいな星空を今日は見られたな、というふうに思いました。</p> <p>そういう意味で言いますと先ほど大島委員さんからもお話がありましたが、小学生だけではもったいなくて、市民のいろんな方に体験していただけたらということは本当に私も思いました。</p> <p>ぜひ館長はじめスタッフの皆さん、事務局の皆さん大変と思いますけれども今日の運営委員会の意見も参考にさせていただいて、また今年度の運営を頑張っていたらと思います。</p>
<p>6. 閉会 [安藤教育支援課長]</p> <p>西菌会長、ありがとうございました。また委員の皆様お一人お一人それぞれのお立場から貴重なご意見をいただきまして、大変ありがとうございました。</p> <p>こちらでいただいた意見の方は、今後の施設の運営また今後の教室ほかいろいろな活動に活かしてまいりたいと思います。</p> <p>それでは以上をもちまして令和6年度児童文化センター第1回運営委員会を終了させていただきます。本日は大変ありがとうございました。</p>	